

平成20年度介護保険事業状況報告(年報)のポイント

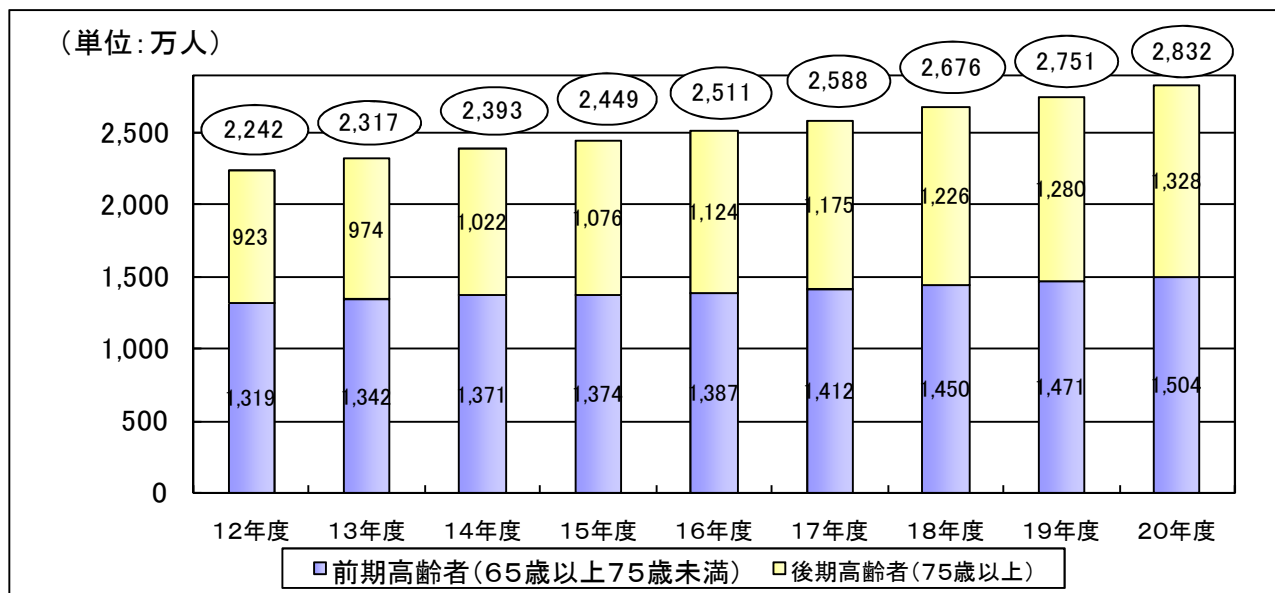
1 第1号被保険者数

(20年3月末現在)

2,751万人

(21年3月末現在)

⇒ 2,832万人(対前年度81万人増、2.9%増)



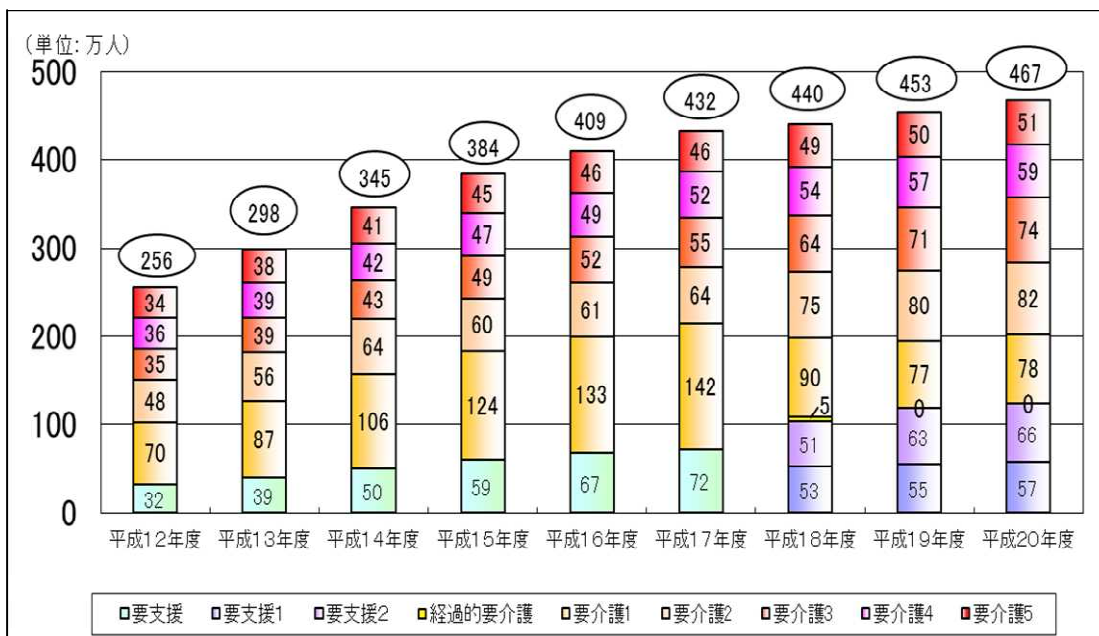
2 要介護(要支援)認定者数

(20年3月末現在)

453万人

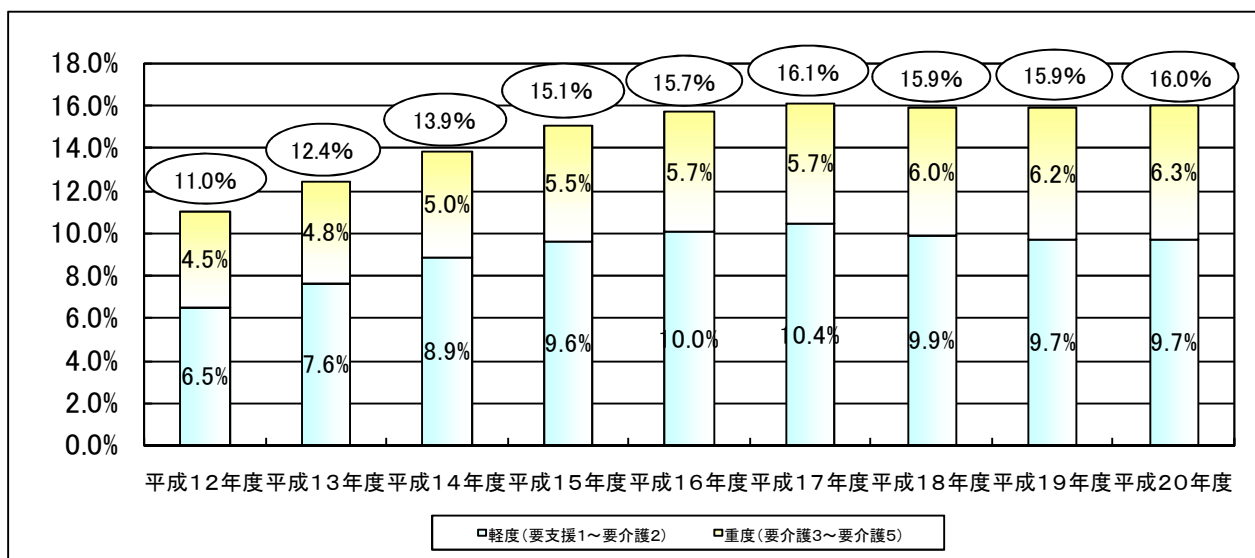
(21年3月末現在)

⇒ 467万人(対前年度14万人増、3.2%増)



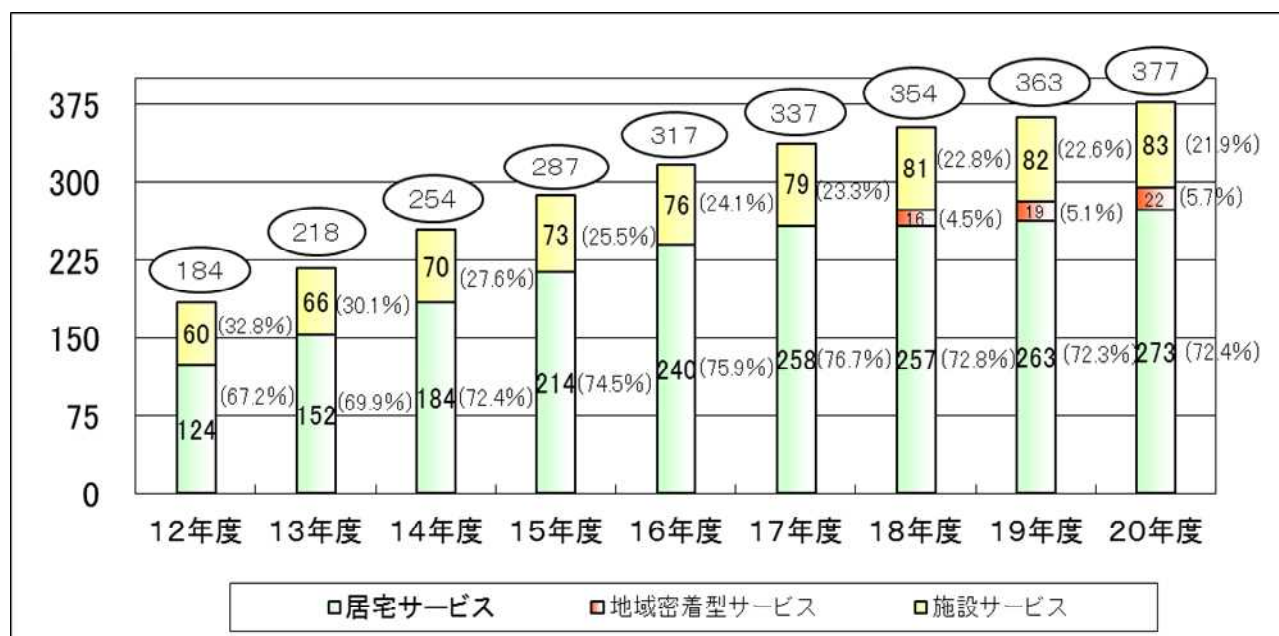
区分	20年度 構成比
合計	100%
要介護5	11.0%
要介護4	12.6%
要介護3	15.7%
要介護2	17.6%
要介護1	16.8%
経過的要介護	0.0%
要支援2	14.1%
要支援1	12.2%

- 3 第1号被保険者に占める要介護（要支援）認定者（第1号被保険者）の割合（認定率）
 （20年3月末現在） （21年3月末現在）
 15.9% ⇒ 16.0%（対前年度比0.06%増）
 （15.914） （15.976）



（注）平成12～17年度は、軽度（要支援～要介護2）。

- 4 サービス受給者数
 〔19年度（1ヶ月平均）〕 〔20年度（1ヶ月平均）〕
 363万人 ⇒ 377万人（対前年度約14万人増、3.9%増）



（注1）各年度とも3月から2月サービス分の平均

（但し、12年度については、4月から2月サービス分の平均）

（注2）18年度の地域密着型サービスについては、4月から2月サービス分の平均

5 保険給付（介護給付・予防給付）

（１）費用額

（１９年度累計）

（２０年度累計）

６兆６，７１９億円 ⇒ ６兆９，４９７億円（対前年度２，７７８億円増、４.２％増）

※特定入所者介護サービス費、高額介護サービス費を含む。

（２）給付費（利用者負担を除いた額）

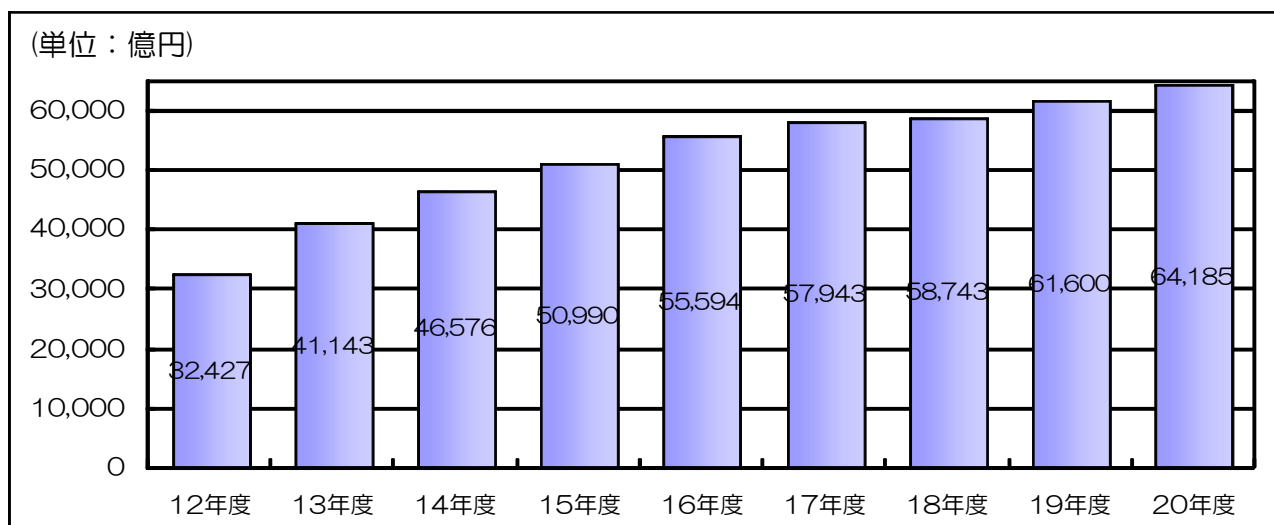
（１９年度累計）

（２０年度累計）

６兆１，６００億円 ⇒ ６兆４，１８５億円（対前年度２，５８４億円増、４.２％増）

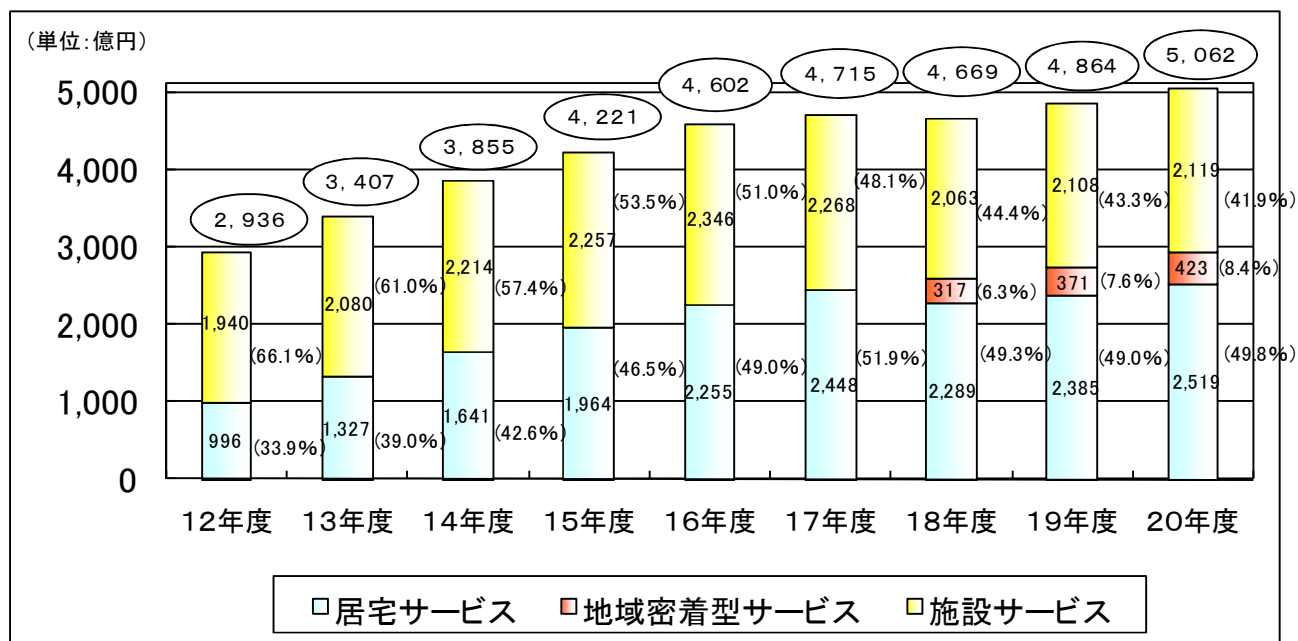
※特定入所者介護サービス費、高額介護サービス費を含む。

（参考１）年度別給付費の推移



（注）特定入所者介護サービス費、高額介護サービス費を含む。

（参考２）年度別（居宅、地域密着、施設別）給付費の推移（１ヶ月平均）



（注１）（ ）は各年度の構成比

（注２）特定入所者介護サービス費、高額介護サービス費を含まない。

6 第1号被保険者1人あたり給付費（介護給付・予防給付）

(19年度)

(20年度)

224千円

⇒

227千円(対前年度3千円増、1.2%増)



(注1) () 内の数値は12年度を100とした場合の指数。

(注2) 特定入所者介護サービス費、高額介護サービス費を含む。

7 第1号被保険者の保険料収納額(現年度分)

(19年度分) (20年度分)

1兆3,137億円 ⇒ 1兆3,498億円(対前年度361億円増、2.7%増)

・収納率

(19年度分) (20年度分)

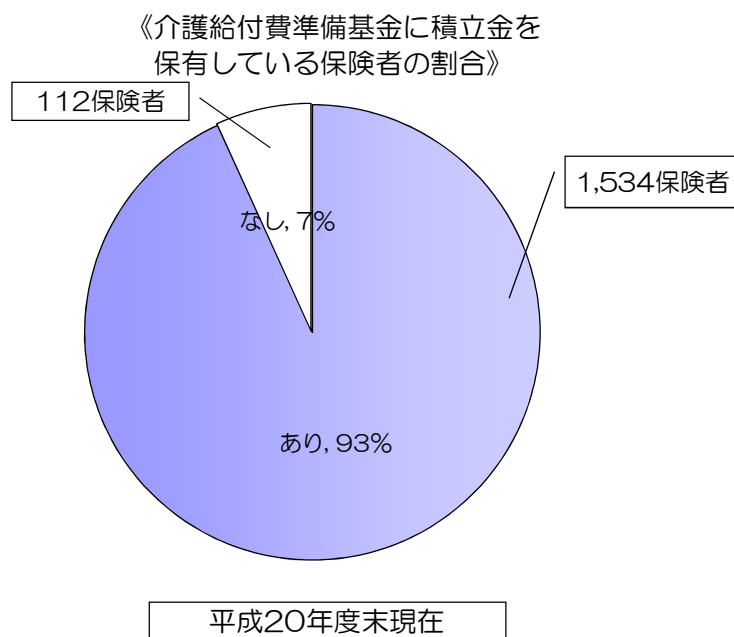
98.3%(86.1%) ⇒ 98.3%(85.5%) (対前年度比 0.02%減(0.5%減))

※()内の数値は、普通徴収に係る収納率(再掲)である。

・収納率が100%の保険者は32保険者(全保険者に占める割合は1.9%)

8 介護給付費準備基金の積立状況

	(19年度末現在)	(20年度末現在)	(前年度との比較)
積立金を保有している保険者 (全保険者に占める割合)	1,545保険者 (93%)	1,534保険者 (93%)	11保険者減 (0.2%増)
積立金額	3,178億円	4,050億円	872億円増



(参考) 財政安定化基金の貸付状況

	(19年度末現在)	(20年度末現在)	(前年度との比較)
貸付金額	808億円	816億円	9億円増
既償還金額	590億円	772億円	182億円増
貸付残額	218億円	44億円	173億円減